

「老人福祉センターのあり方に関するアンケート」  
の実施結果について

2024年（令和6年）8月

藤沢市

# 1 調査概要

## (1) 実施目的

今後の老人福祉センターのあり方について、施設利用者だけでなく、将来的に利用する可能性がある世代や未利用者も調査対象として広く意見を聴取するため

## (2) 実施方法

e-kanagawa 電子申請システムのアンケート機能による調査

## (3) 調査対象

藤沢市公式LINEの「高齢者」、「健康医療」、「子育て」のセグメントに登録されている方 約 24,900 人

## (4) 調査期間

2024年（令和6年）7月26日（金）から8月18日（日）まで

## (5) 回答状況

355件（回答率：1.43%）

## (6) 調査項目

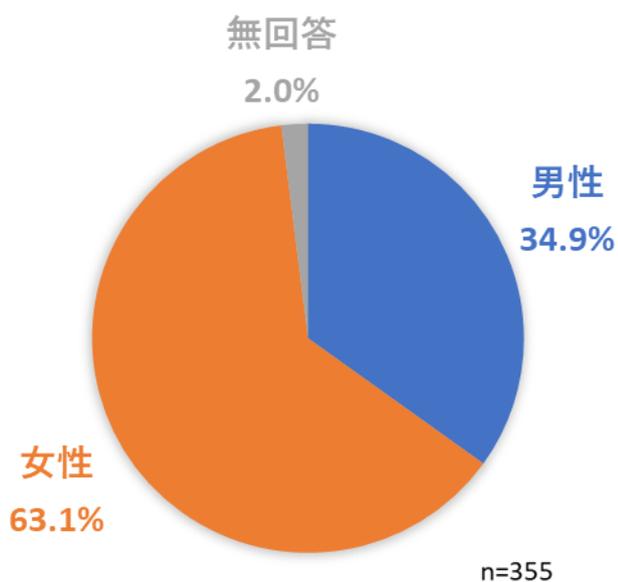
- ① 回答者について
- ② センターの利用について
- ③ センターに必要な設備やサービスについて
- ④ センターの今後について

## (7) 調査結果における注意事項

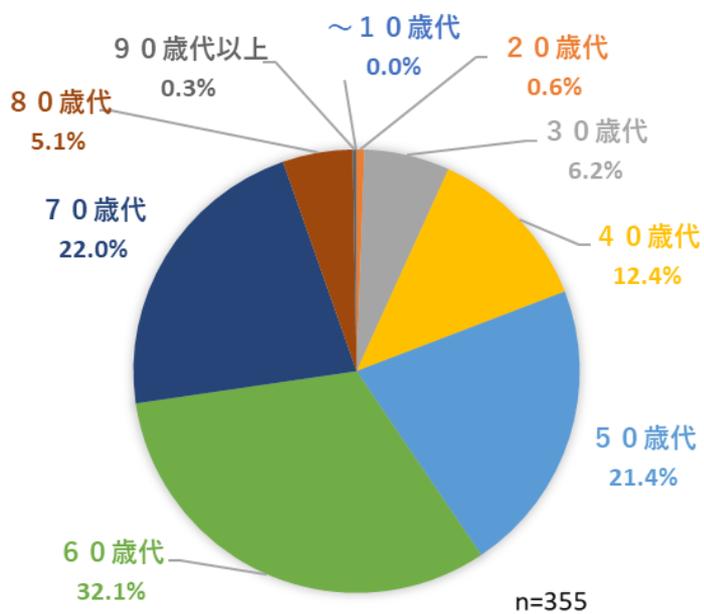
- ・各グラフに記載している「n」は、各設問に対する有効回答数です。
- ・百分率（%）の計算は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示しているため、合計が100%にならない場合があります。
- ・複数回答可の設問については、%の合計が100%を超える場合があります。
- ・「その他／自由記述」の項目は、類型化したうえで、とりまとめています。

## 2 集計結果

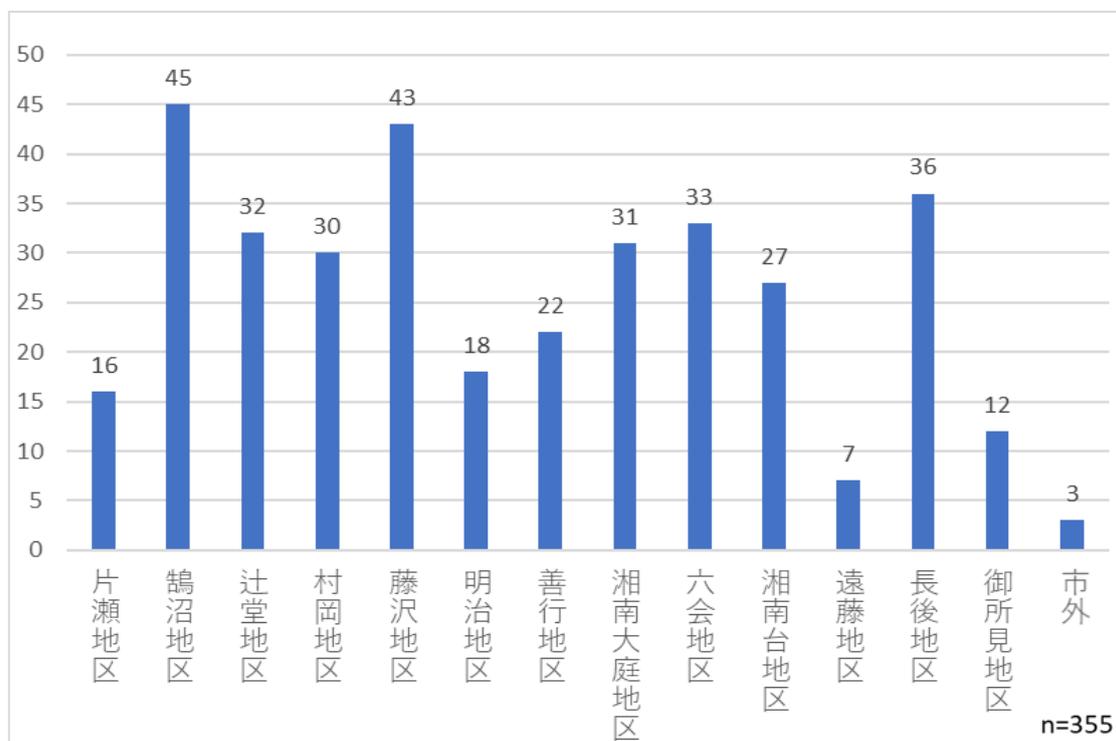
(1) 性別を教えてください



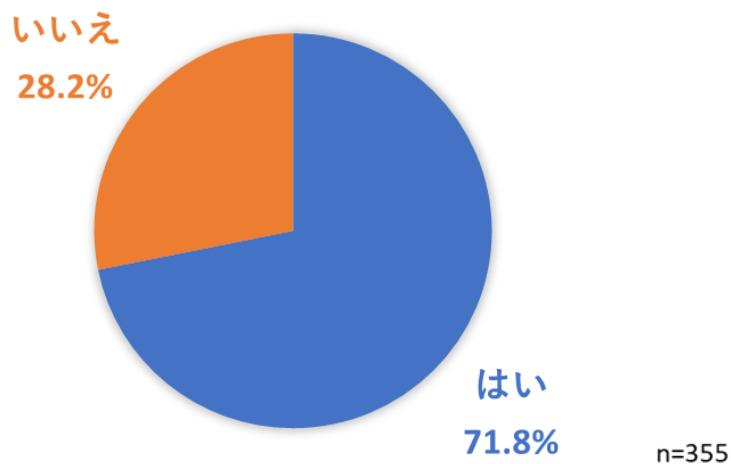
(2) 年代を教えてください



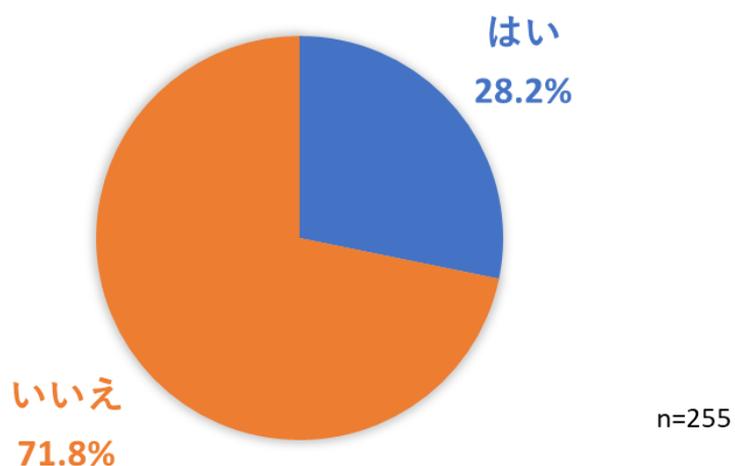
(3) 居住地を教えてください



(4) センターのことをご存じですか

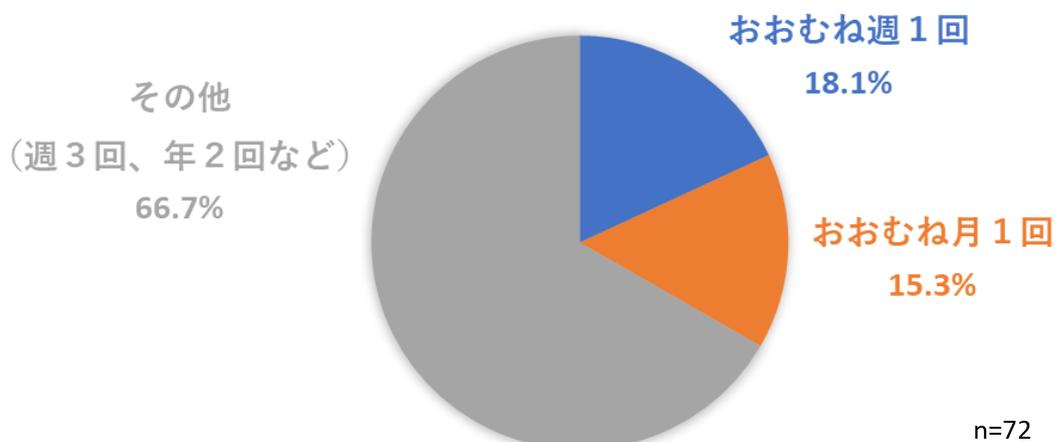


(5) センターを利用したことがありますか

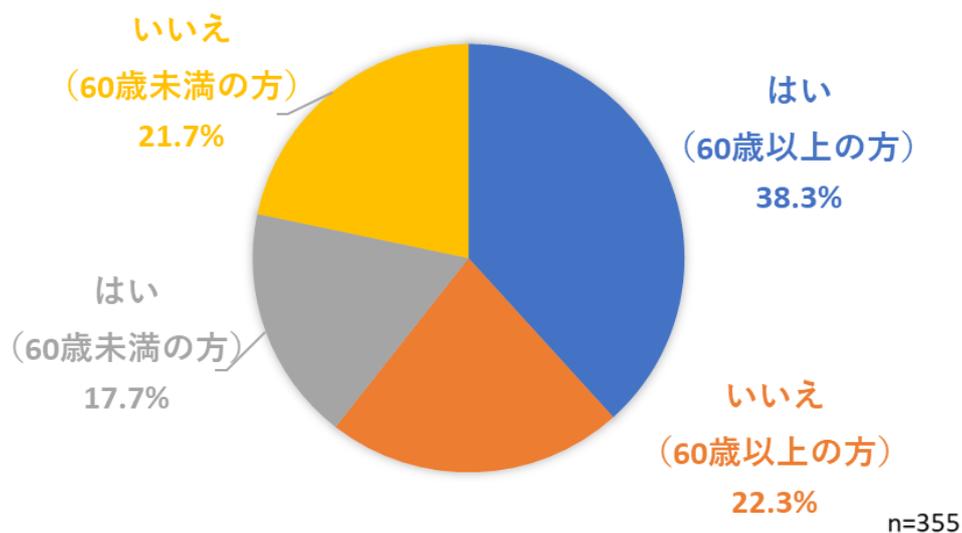


(6) センターの利用頻度を教えてください

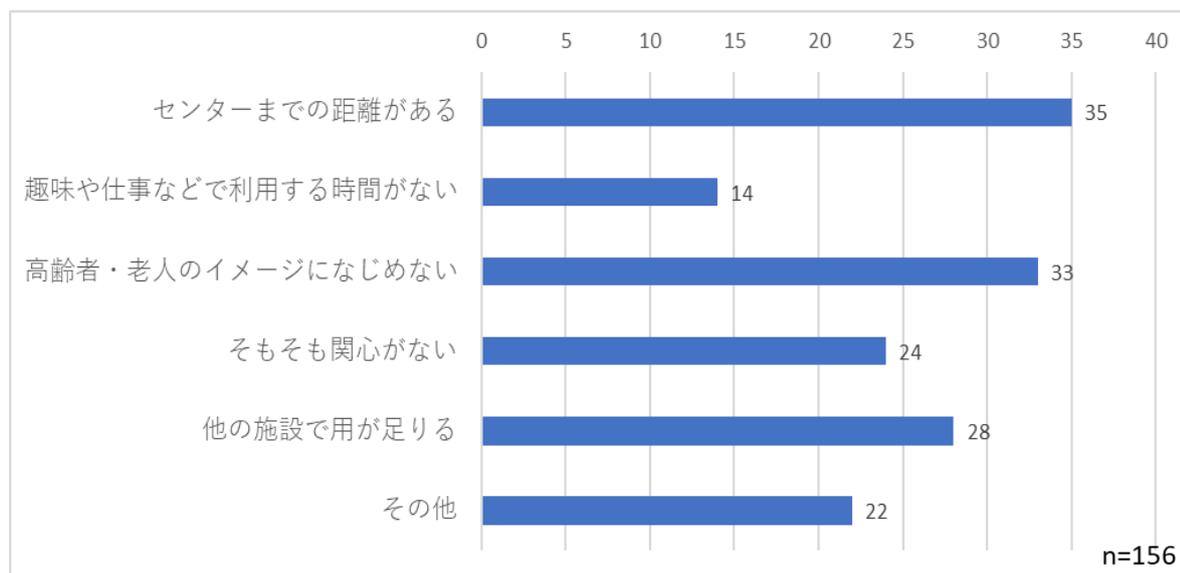
※「設問(5)」で、はいと答えた方のみ回答



(7) 今後、利用したいと思いますか



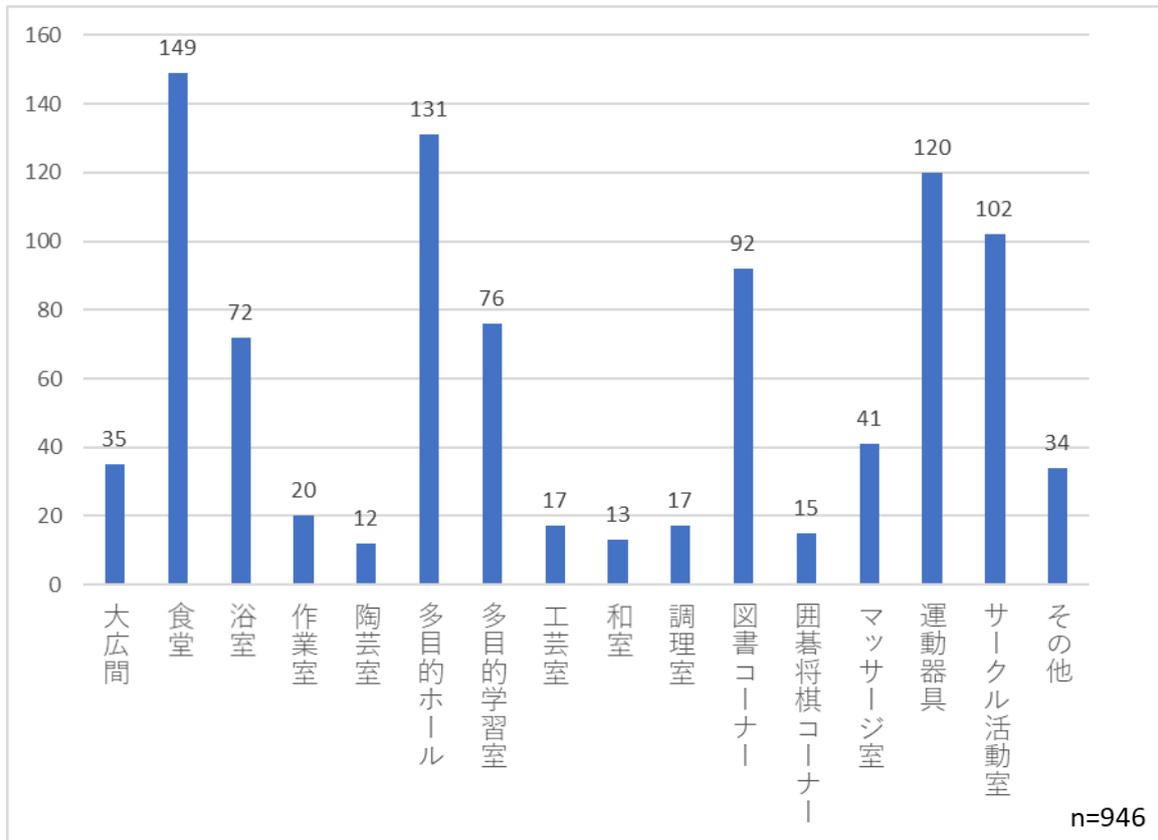
(8) 「設問(7)」で、いいえと答えた理由を教えてください



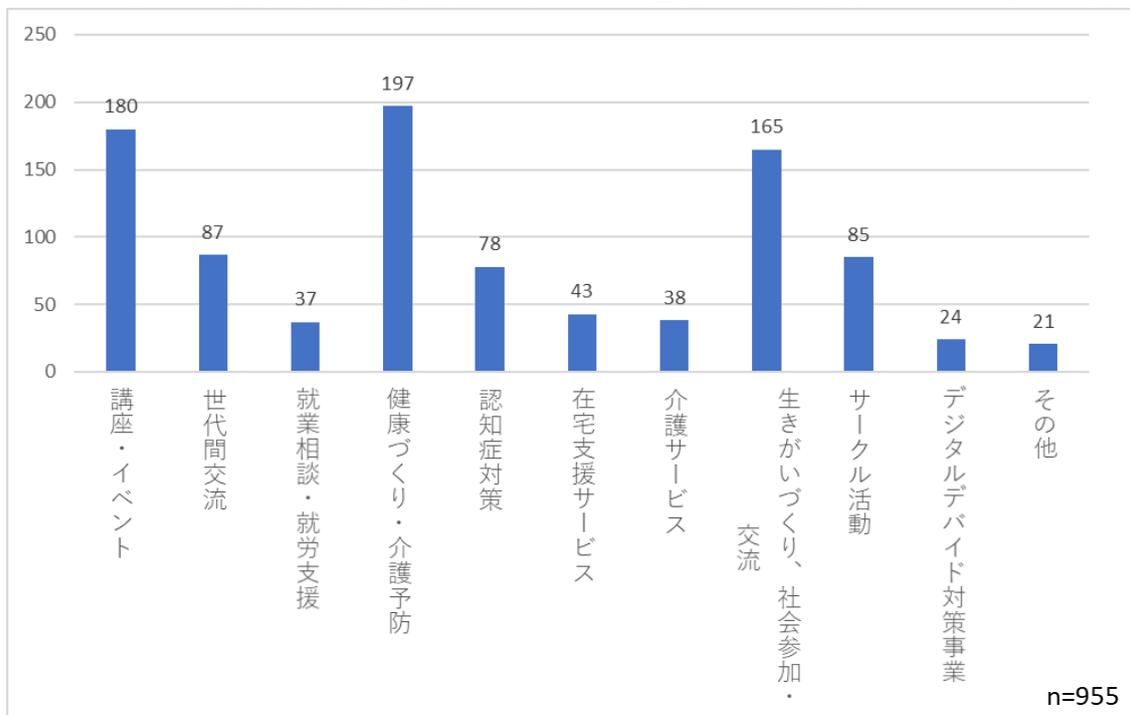
<その他理由>

- ・興味のある活動、魅力ある内容等がない
- ・何ができるのか知らない
- ・一部の常連客のための施設となっており、新しい利用者が利用しにくい

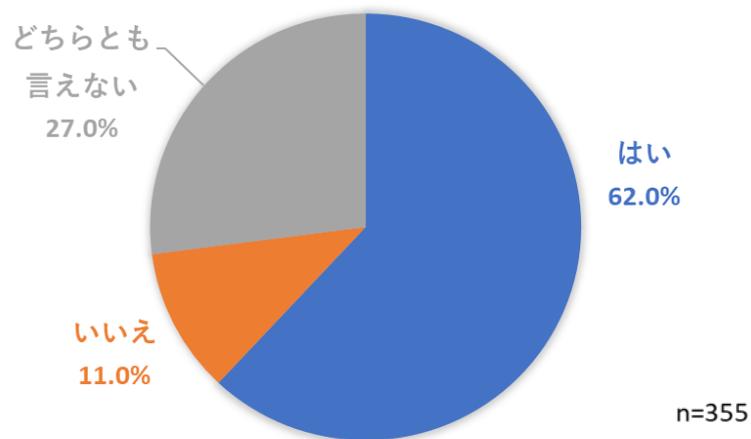
(9) センターに必要と考える施設・設備を選んでください（3つまで回答可）



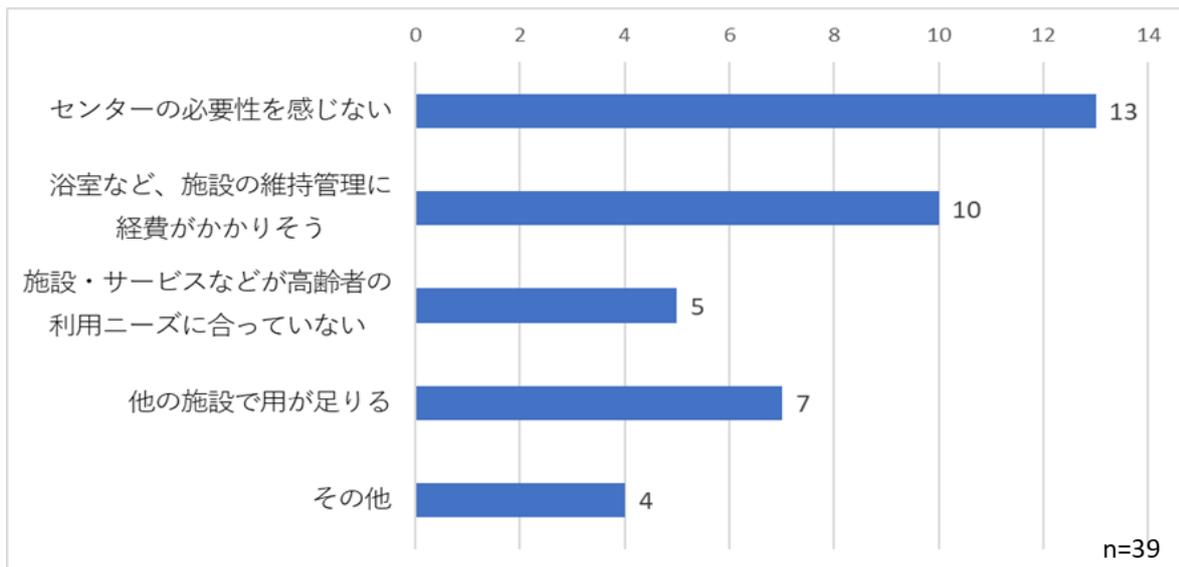
(10) センターに必要と考える機能・サービスを選んでください（3つまで回答可）



(11) 今後もセンターは必要と考えますか



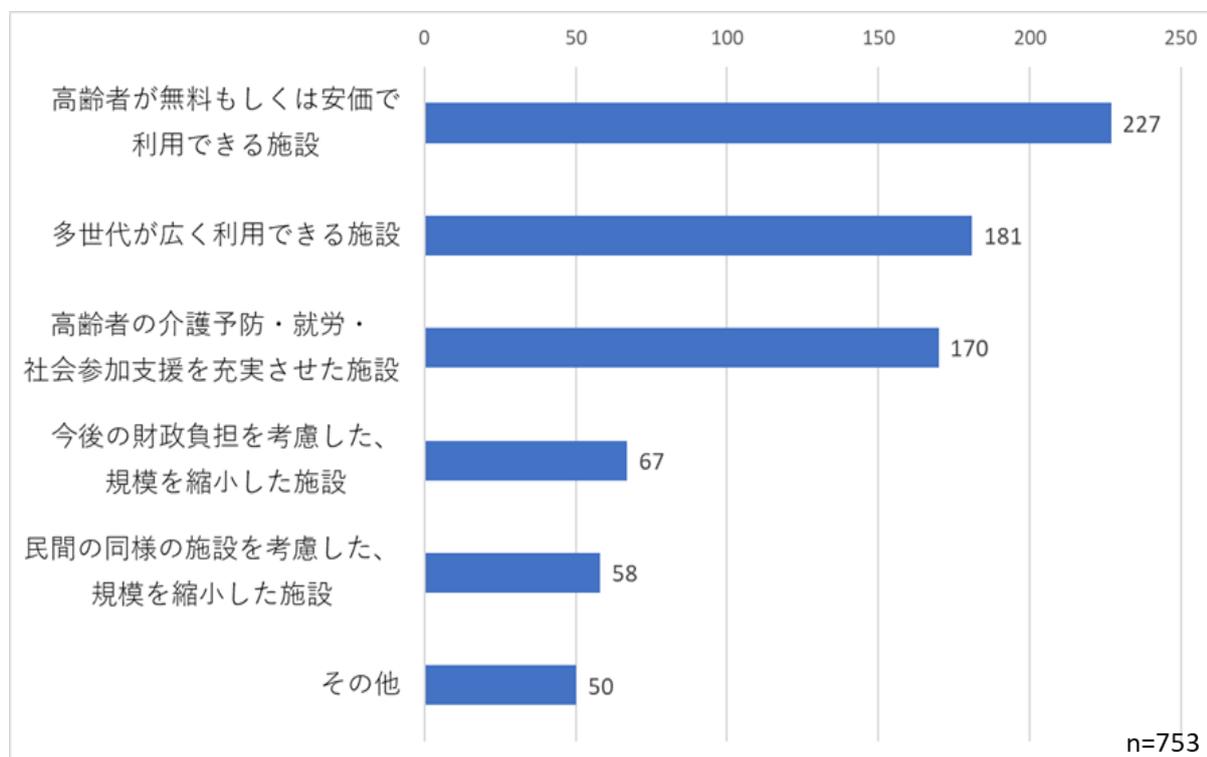
(12) 「設問(11)」で、いいえと答えた理由を教えてください



<その他理由>

・高齢者専用の施設ではなく、子どもから高齢者まで幅広い年齢層の市民が利用できる施設にしたほうがよい

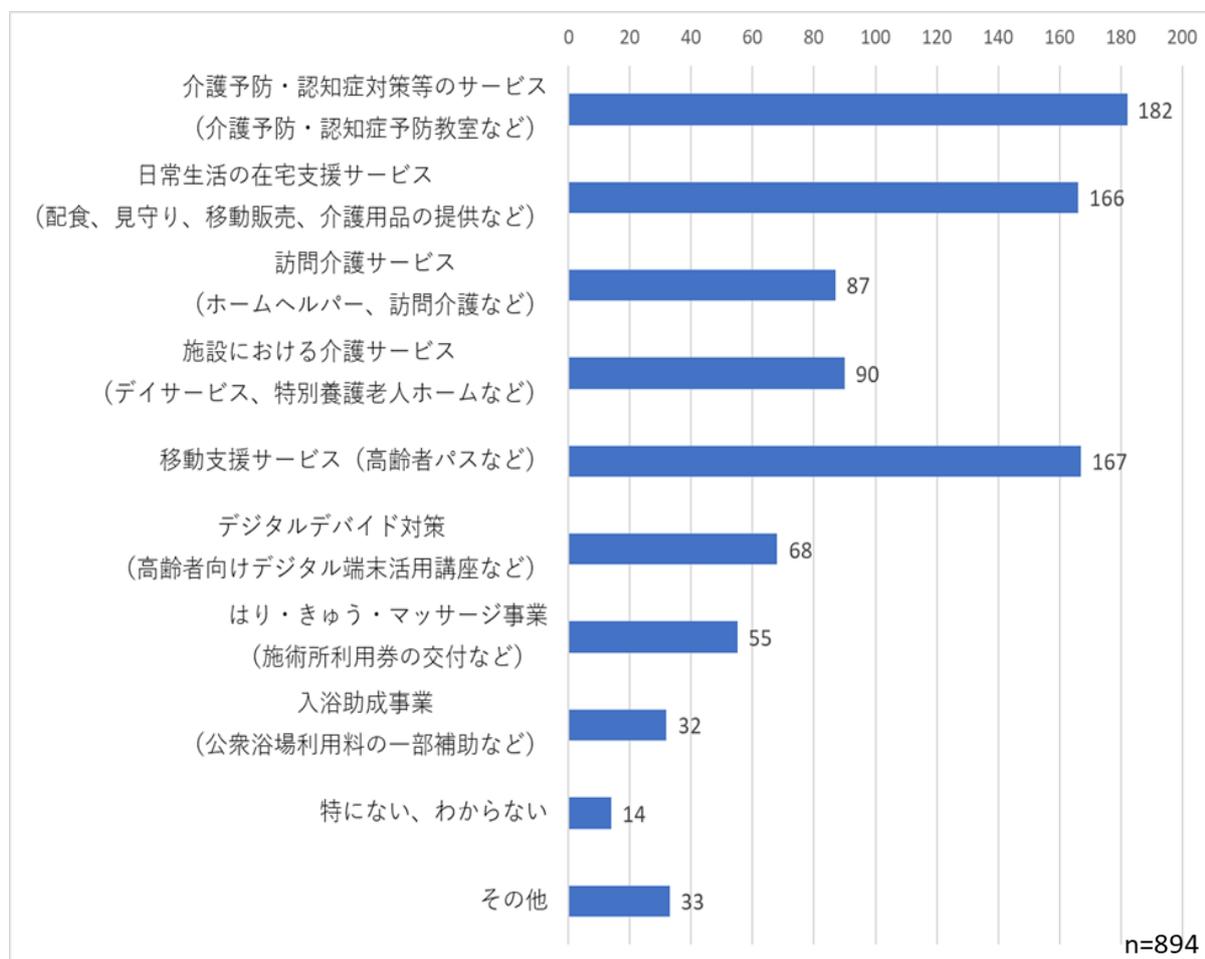
(13) 今後のセンターのあり方としてふさわしいと思うものを選んでください  
(3つまで回答可)



<その他理由>

- ・交通手段に困らない施設
- ・駅や商業施設等に近い施設、民間企業との共同利用
- ・高齢者だけの施設ではなく、子どもや一般の方なども利用できる施設(多世代交流)
- ・小規模でも気軽に立ち寄れる施設
- ・安価な食堂・カフェ・サロン
- ・財政負担かつ高齢者の負担にもならない市民にやさしい場所
- ・必要ない、民間の施設でよい
- ・ハード面よりソフト面の充実が必要
- ・高齢者の生産性を発揮させる施設や魅力的なサービスを有料で提供する施設
- ・低所得の独身高齢者が社会とのつながりを持てるような施設

(14) 高齢者施策全般について今後必要だと思うサービスを教えてください  
(3つまで回答可)



<その他理由>

- ・ 地域活動へ参加したい方向けの情報提供・ポータルサイト  
地元の元気な高齢者へのちょっとした支援
- ・ 多世代交流を含めた交流のきっかけ作り、場所の提供
- ・ 高齢者に特化した支援ではなく、子どもや現役世代への支援
- ・ 民間施設の割引助成
- ・ 気軽に利用、相談ができる場所の提供
- ・ 高齢者の求職のマッチング、高齢者が気兼ねなく働ける施設の提供